

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	環境保全対策の推進	コード	作成者	役職	環境課長
		05-09-40	藤原弘章	氏名	藤原弘章
			電話	0869-64-1821・1822	
			このシート作成に要した時間	1.5 時間	

この施策の アピール ポイント	この施策は、市民が健康で文化的な生活を確保するために欠くことのできない施策であり、地球温暖化対策にも貢献している。
-----------------------	---

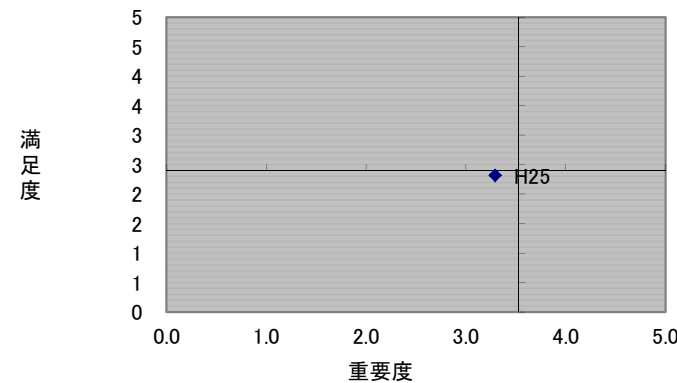
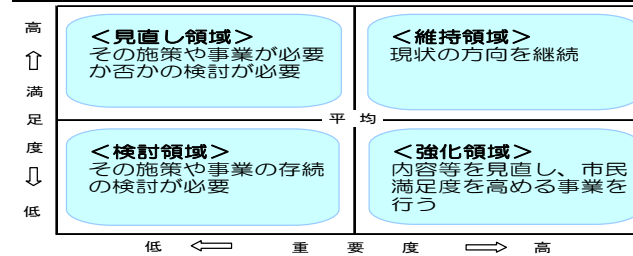
この施策の 平成25年度の 施政方針	環境保全、省資源・省エネルギーについてであります。大気・水質の環境測定や粉じん問題対策及び休廃止鉱山の鉱害対策を行い、環境の保全に努めてまいります。また、自然エネルギーの普及啓発の取組として、エコハウスの活用により、地球温暖化問題に対する市民の関心を高めるとともに、自然エネルギーの有効活用や事業化の可能性を検討するなど、環境にやさしいまちづくりに努めてまいります。
--------------------------	---

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想 (大項目)	05 生活環境政策「快適・活力」
	基本計画 (中項目)	09 環境を大切に未来につなぐまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に悪影響を及ぼす物質の発生を抑制する ・市民、事業者が環境に対する意識を高め、二酸化炭素の排出抑制の実践等、環境にやさしいまちづくりに取り組む ・地域特性を生かした自然エネルギーを導入し、エネルギーの地産池沼消を図る 	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染、水の汚れ、悪臭、騒音、振動などの公害に対する監視や防止に引き続き取り組む必要がある ・市民、事業者、行政などすべての主体が地球規模の環境問題を認識する必要がある 	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公害監視体制の強化 ・ 公害の未然防止 ・ 地球温暖化対策の推進 ・ 環境学習の推進 ・ スマートコミュニティ構想の推進 ・ ・ 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H25
重要度	3.29
満足度	2.32



調査結果に対するコメント、市民の反応等	環境保全対策の推進は、重要度も満足度ともに平均を下回っている。大気汚染、水質汚濁、騒音・振動といった公害問題についての苦情、問い合わせが、引き続いて寄せられている。今後も、市民意識の向上を図るとともに、環境の保全や改善に向けた取組みを行っていく必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標 (基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H23	H24	H25			H26	H27
成果指標 地球温暖化防止のための行動 に取り組んでいる市民の割合	目標	%	50.0	50.0	50.0	市民意識調査結果	H26	50.0
	実績	%	38.0	27.4			H28	50.0
	達成率	%	76.0	54.8			H34	70.0
	ベンチマーク							
参考指標 公害苦情件数	目標	件		60	60	公害の実態把握の指標の一つとなる	H26	60
	実績	件		75	107		H28	50
	達成率	%		125.0	178.3		H34	20
	ベンチマーク							
参考指標 エネルギー需要量の削減割合 (平成2年比:地域エネルギー ビジョン)	目標	%		21	22	備前市地域エネルギービジョン	H26	23
	実績	%		22	22		H28	25
	達成率	%		104.8	100.0		H34	30
	ベンチマーク							
参考指標 ③	目標						H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク							

⑦ 目標達成に必要な新規事業 (裏面 施策構成事務事業以外の事業) 及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
備前市	野谷坑廃水処理場改修事業	老朽化している処理場を改修し、施設を自動化することにより、水質改善を図る。
備前市	公共施設の省エネルギー化	公共施設を省エネルギー化し、二酸化炭素の削減に努める。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断	理由 (なぜ、そのランクと評価したのか)
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4		エコライフの実践や太陽光パネルの設置など、地域温暖化防止のための行動に取り組んでいる市民の増加は、環境意識が高まりエネルギー消費の削減につながる
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ 公害の苦情件数の推移は、良好な生活環境の実現度合いの目安となる ・ 地球温暖化防止に取り組むことで二酸化炭素排出を抑えることができる
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3		地球温暖化防止のための行動に取り組んでいる市民の割合は年々減少傾向にある。市が率先して地球温暖化防止のために取組むとともに、市民への啓発をする。
進行年度 (H26年度) の取組内容 (課題解決状況)			・ 次世代自動車充電インフラ整備の促進
翌年度 (H27年度) の取組目標			・ 電気自動車等の普及促進
二次評価者コメント			環境保全対策は、旧来の公害防止型から温暖化防止等地球規模の課題までその巾を広げている。特に、後者においては、市民の理解と協力が不可欠なので、そのためにも市が率先して取り組む必要がある。
役職 氏名	市民生活部長 有吉 隆之		基本施策への 貢献度 4 やや高い

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円、人）										施策への 貢献度
			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度	
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算	
1 大気汚染防止事業	大気環境測定局維持管理事業	単市	2,659	238	0.03	6,314	424	0.05	5,543	267	0.03	6,614	☆☆☆☆☆
	大気汚染監視事業	単市	2,659	238	0.03	45	913	0.11	45	440	0.05	47	☆☆☆☆☆
	測定機器整備事業	単市	0	0	0	1,113	79	0.01	3,339	238	0.03	0	☆☆☆
	環境改善施設等整備助成事業	単市	0	159	0.02	0	159	0.02	0	0	0	0	* 休止
	届出受付事務	単市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	☆☆
	苦情処理事務	単市	0	667	0.08	0	626	0.07	0	360	0.04	0	☆☆☆☆
2 休廃止鉱山鉱害防止事業	坑廃水処理事業	補助	76,950	35,690	6.1	51,013	38,757	7.33	39,587	38,346	7.11	43,617	☆☆☆☆☆
3 水質汚濁防止事業	水質調査測定事業	単市	1,376	886	0.11	1,398	768	0.09	1,339	519	0.06	1,825	☆☆☆☆☆
	測定機器整備事業	単市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	☆☆☆☆
	岡山三川水質汚濁防止協議会負担金	単市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	☆☆
	金剛川浄化対策協議会運営事務	単市	790	826	0.1	790	1,205	0.14	790	663	0.08	790	☆☆☆
	苦情処理事務	単市	0	1,366	0.16	0	706	0.08	0	360	0.04	0	☆☆☆☆
	届出受付事務	単市	0	238	0.03	0	172	0.02	0	94	0.01	0	☆☆
4 騒音・振動・悪臭対策事業	規制地域の指定、規制基準の設定	単市	0	0	0	0	662	0.08	0	0	0	0	☆☆☆
	苦情処理事務	単市	0	163	0.02	0	331	0.04	0	548	0.06	0	☆☆☆☆
	地球温暖化防止対策事業	補助	5,156	4,304	0.53	3,240	6,931	0.72	988	2,335	0.27	36,560	☆☆☆☆☆
5 地球温暖化防止事業	エコハウス管理事業	単市	0	0	0	3,468	1,209	0.14	2,561	958	0.11	3,564	☆☆☆
6 スマートコミュニティ構想普及事業	スマートコミュニティ構想普及事業	補助	7,572	2,589	0.31	0	4,107	0.39	0	0	0	0	☆☆☆
7 自然エネルギー調査等事業	自然エネルギー調査等事業	単市				0	1,156	0.11	0	8,970	0.85	0	☆☆☆☆☆
8 環境保全対策事業	環境保全対策審議会運営事務	単市	149	241	0.03	57	464	0.05	203	468	0.05	140	☆☆☆
	こどもエコクラブ推進事業	単市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	☆☆☆☆
	自動車騒音常時監視事務	単市	0	0	0	785	265	0.03	483	375	0.04	2,603	☆☆☆
	各種教室等実施事業	単市	0	0	0	0	79	0.01	0	62	0.01	0	☆☆☆☆
9 庁用物品調達管理事業	庁用物品調達管理事業	内部管理	800	740	0.08	2,928	308	0.04	1,507	79	0.01	1,436	
	燃料関係事務	内部管理	0	787	0.08	0	570	0.06	0	605	0.06	0	
この施策に費やした資源（単位：千円、人）			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度	
			98,111	49,132	7.71	71,151	59,891	9.59	56,385	55,687	8.91	97,196	